

1 学年だより

～気づいて・感じて・行動する～

12月号

令和6年12月24日(火)
文責 永島 正紹

また、健康的で充実した生活習慣を維持することも大切です。冬休み明けに学校が始まってスムーズにスタートできるように、少なくとも下記の①～③を心がけましょう。

- ① 早寝・早起き、規則正しい生活を心がけ、体調管理をしよう。
- ② 計画的に勉強しよう。
- ③ 家の手伝いを進んでしよう。

○今年を振り返って○

1 学年全クラスで取り組む活動として今年最後の活動と言え、12月6日(金)に行われた愛校作業に取り組みました。4月の入学から、あっという間に今年も終わりを迎えます。今年1年を振り返りながら、学校をきれいにできたと思います。



○冬休みの過ごし方を考えよう! ○

冬休みが始まります。今年はどんな年でしたか?

後期前半では生徒会役員選挙が行われ、各クラスで協力して立候補者を応援することができていました。学年から副会長・書記が選出され、6名の副専門委員長とともに、1年生の先頭に立って様々な活動に取り組んでいます。

部活動では、以前にも増して1年生の活躍も増えています。また、社会体育や習い事をしている人たちも、平日はもちろん週末も様々な活動を頑張っています。

いよいよ2024年が終わりますが、ここまでを振り返ってみて、皆さんは中学生になりたての頃に思い描いていた中学生になっていますか? 満足いく部分がある一方で、「もっと〇〇ができるようになりたい」と考えている人もいるのではないのでしょうか。

そこで皆さんには、冬休みの間に、来年の目標を具体的に考えておいてほしいと思っています。目指す目標がはっきりしていれば、今何をすべきかが自然に見えてくるはず。2週間ほどの短い休みですが、家族をはじめとして身の回りの大人と関わっていく中で、来年の自分を想像して、どんな自分なら思い描いていた自分になれるのか考えてみてください。

○冬休みの勉強法○

冬休みにこれまでの学習内容をしっかり復習しておきましょう。1月9日には冬課題テストがあります。冬休みに計画的に勉強しておくことで、1月からの授業が理解しやすくなるだけでなく、効率的な学習の仕方が身に付きます。例えば、こんな手順で勉強してみてもいいでしょうか。

- ① 「冬の生活」を自分の力で解き、わからなかったところの見直しをする。
- ② 見直しをした分野について、タブレットのeライブラリアドバンスで復習をして、理解できたか確認する。

普段の学校生活ではじっくり取り組めなかったことも、冬休みだったら、時間に余裕があるのでチャレンジすることができるかもしれません。これを機会に、自分に合った勉強法を見つけましょう。

次回登校日は1月8日(水)です。

《持ってくるもの》

- 筆記用具
- 1/8提出日の宿題
- 上靴(持って帰った人)

<保護者のみなさまへ>

日頃より、学校の教育活動へご理解とご協力をいただきありがとうございます。

冬休みの期間は、生活リズムが崩れやすく、休み明けに思うように学校生活が送れなくなる場合があります。子どもたちに規則正しい生活を心がけさせるためにも、ご家庭内でも決まった時間に起床・学習・就寝するようお声掛けをしていただければと思います。

学校生活の中で子どもたちは、授業や掃除の始まりなどで声をかけ合って準備をしたり、先生が重い荷物をもっていたら「持ちますよ」と声をかけてくれたり、心の面での成長が見られます。そんな気持ちの良い雰囲気を作ってくれる子どもたちに、我々教員はいつも元気をもらっています。

子どもたちの更なる成長のためにも、学校と家庭と地域で協力し合っていきたいと考えております。来年もどうぞ宜しくお願いします。